

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号
TEL093-453-3737 FAX093-452-3739
ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>
〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の鍾乳洞 青龍窟

ボランティア研修で、青龍窟探検(ケイビング)をした時の写真です。



洞内より見た水流出口
12月5日



水流出口付近
(石灰岩の転石)

左上の2枚は青龍窟水流出口付近を内部からと外から撮ったものです。左下左端の写真は本流最奥部にある小さな滝を岩の間から覗き込んで撮ったものです。左下右の写真は、浄土院集ホールから本流へのトレンチの途中にあった鍾乳石です。高さ15cm程でクリスマスツリーに似た白い砂糖菓子のような石筈です。右の写真は冬眠中のコウモリです。



12月8日
本流最奥部の小滝



12月8日
クリスマスツリーのような石筈



12月13日
巣穴に逃げ込んだニホンアナグマ
(写真提供: やますみおにいさん)

平尾台の野草だより

11月22日の野草調査ボランティアで、平尾台行橋市側山麓の入覚地区を散策した時に出合った木や草の実です。



サネカズラ(マツブサ科)

実葛

常緑つる性木



スズメウリ(ウリ科)

雀瓜

つる性一年草



クサギ(クマツツラ科)

奥木

落葉低木

林縁の木に蔓を這わせて上に登っていきます。いかにも美味しそうですが人間には向きません。昔、蔓から粘液を採って整髪に用いたため、ピナンカズラ(美男葛)とも呼ばれます。

スズメウリは北九州側ではあまり見かけませんが、行橋側のため池の周辺にはたくさんの白い実をつけていました。実は直径1~2cmの球形または卵形をしています。

紫青色の実が落ちて、赤い星状のがくが残った状態。花の少ないこの季節には良く目立ちます。果実は染料につかわれ、若葉は食用になるそうです。葉はもむと嫌な臭いがします。

☆ イベント報告 ☆

「松ぼっくりツリー作り」12月9日(日)

当センターで初めてのイベント。テグスマツの松ぼっくりや木材、竹、どんぐり、綿などを使い小さな愛らしいクリスマスツリーを作りました。家族で楽しそうに飾付けをしている姿がとても微笑ましいイベントでした。参加者: 一般18人、ボランティア4人、スタッフ4人)



「ミニ門松作り」12月16日(日)

今年で5回目のイベントは、過去最多の応募者でしたが、ボランティアの皆さんのご協力でなんとか乗り切れました。孟宗竹、淡竹、松や梅、ナンテンの実など使い、新年を迎える準備としての門松作りを楽しみました。リピーターも2割ほどいて、また来年も作りたいたいの感想をたくさんいただきました。参加者: 一般53人、ボランティア8人、スタッフ1人)



12月7日 竹切り準備

12月11日 竹切り準備

竹の伐りだしや加工及び試作をして本番に備えました。

「カルスト文化祭」作品展示

今年も、絵画(油絵・パステル画・日本画)や写真(野草・風景・洞窟)、アートフラワー、俳句、野草カレンダーなど多数の応募がありました。どの作品も平尾台を魅力的に表現しています。2月28日まで1F展示室やエレベータホールに展示していますので、皆さんお誘い合せの上ご観覧ください!



☆ イベント情報 ☆

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成25年1月18日(金)
時間: 10:00~15:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● 枯野観察ハイキング

冬枯れの草原を巡るハイキング
開催日: 平成25年1月20日(日)
時間: 9:30~12:00
定員: 30名

● 散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日: 平成25年1月5日(土)
時間: 9:00~15:00

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成25年1月19日(土)
時間: 9:00~15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数: 応募された点数
開催日: 12月1日(土)~2月28日(木)
場所: センター1F展示室

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

キクイタダキ♀
(キクイタダキ科)



12月26日 センター
玄関付近のガラスにぶ
つかりふらふらになっ
ていた。元気になると
飛び立っていった。

石坂～井手浦から 吹上峠への中腰 平尾台の周辺歩き

現在は、はっきりした道はありません。石坂では石灰岩と非石灰岩との境から湧出している石灰分を多く含んだ水がチャートの表面に流れ、広範囲にトウファ鍾乳石を形成しています。



湧水出口
大雨などで水量が増すと更に5.0mほど上流からも湧水があるそうです。

林下はトウファ鍾乳石で覆われている。

湧水の上部林下にはシダ植物のクリハランの繁殖地があった。

剥がれたトウファ鍾乳石

平尾台の野草だより

1月の平尾台で出会った木や草の実です。



ヤドリギ(ヤドリギ科)
半寄生常緑樹



トベラ(トベラ科)
常緑低木



多年草

☆ イベント報告 ☆

「枯野散策ハイキング」1月20日(日)

好天に恵まれた野焼き前の草原を散策しました。草原を維持する為の野焼きの話、石灰岩の造形、堅穴、ドリネなどボランティアガイドの皆さんからの説明を聞きながら、ゆっくりと冬の平尾台を満喫しました。ウソやモズ、キジ、シジュウカラなどの野鳥も観察しました。参加者：一般15人、ボランティア8人、スタッフ1人



枯野散策



ゴリラ(ピナクル)

秋機洞(堅穴)の洞

「生物多様性維持ボランティア」1月19日(土)

今回は、川ドリネ内の孟宗竹を主体とした竹林を伐採しました。前日10cmの積雪があった為、足元が滑りやすかったのですが、参加者が多かった為、一日で完了しました。参加者：ボランティア10人、西登会8人、スタッフ1人



伐採前の竹林



地域行事

尻振り祭(井手浦)
1月8日



毎年1月8日に行われている祭りで、萩崎のワイワイ祭、隠岐のしびきせ祭と共に、小倉の三奇祭の一つです。その年の豊作を祈ります。藁で作った長さ4メートル、高さ3メートルの大蛇を作り、下に祭旗を掛け、その前で神主さん、当番座元、翌年の座元の3人が腰をかかめ尻を振ります。「もっと振れもっと振れ!」と賑わいます。その後、神官が本蛇を3本の矢で射止め、太刀で三箇所を斬るしぐさをして大蛇退治は終わります。

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成25年2月15日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●鍾乳洞つうそり観察会 in 牡鹿洞

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日：平成25年2月17日(日)
時間：13:00～15:30
定員：30名(小学生以上)
参加費：高校生以上300円、小中200円

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成25年2月2日(土)
時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成25年2月16日(土)
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数：応募された点数
開催日：12月1日(土)～2月28日(木)
場所：センター1F展示室

●野焼きのお知らせ

開催日：2月24日(日)
規制：車両通行、立入り規制有り
詳細問合せ：平尾台自然の郷まで
(093-452-2715)



冬枯れの権現山(茶ヶ床付近から)

12月10日

今月の一枚

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の生きもの

センター事務所前の駐車場にやってくる小鳥さんたちです。

ホオジロ (ホオジロ科) 留鳥



1月20日 ♀
メスは顔が白と褐色の模様
(時期) 屋久島以北に留鳥。
(生息地) 農耕地、明るい林、草原。
(体長) 16cm
(食べ物) 昆虫や植物の種子
写真はセンター付近に生息しているホオジロで毎日のようにやってきて草の実をついばんでいます。2月に入ると囀り声が聞けるようになります。



♂
オスは顔が白と黒の模様
(時期) 西日本に多い冬鳥
(生息地) 明るい林や山の斜面
(体長) 16cm
(食べ物) 昆虫や植物の種子
ホオジロやスズメと共に最近群でやってきて草の実をついばんでいます。ホオジロに比べて警戒心が強いようです。

ミヤマホオジロ (ホオジロ科) 冬鳥



♂
オスは顔が黒く喉と頭部に黄色模様
メスは顔が褐色、オスメスとも冠羽がある



♀
メスは顔が褐色、オスメスとも冠羽がある

野焼き

2月24日に平尾台の野焼きが実施されました。枯れ草が焼き払われ、石灰岩が露出しました。



☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞コウモリ観察会」2月17日(日)

コウモリの生態について説明を行った後、4班に分かれて牡鹿洞で冬眠中のコウモリを観察しました。25mの堅穴を下りると地下世界が広がります。堅穴から横穴に入ると壁面のくぼみに2頭のアブラコウモリがいました。その先の石段の途中には約15分0頭のキクガシラコウモリが冬眠していました。そお一つと静かに観察しました。初めての方が多く、興味津々の様子でした。参加者：一般45人、ボランティア7人、スタッフ2人



「散策コース整備ボランティア」2月2日(土)

今回は、①中峠方面徒歩利用案内板設置(茶ヶ床) ②擬木修復(千貫岩駐車場:2箇所) ③散策道案内板点検(茶ヶ床～中峠～周防台～桶ヶ辻～天狗岩/大かんの台～風神山～不動山～堂金山～茶ヶ床)を実施しました。ボランティアの皆様の助けを受けながら平尾台の保全活動を実施しています。(参加者：ボランティア10人、スタッフ1人)



☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成25年3月15日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●焼け野原観察ハイキング
野焼き後の草原を巡るハイキング
開催日：平成25年3月20日(水・祝)
時間：9:30～15:00
定員：30名

●散策コース整備ボランティア☆
木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成25年3月9日(土)
時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆
平尾台の外來植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成25年3月16日(土)
時間：9:00～15:00

●第13回平尾台クリーン大作戦
みんなの平尾台をみんなの手できれいにしよう。(平尾台グラウンドワーク)
開催日：平成25年3月23日(土)
(予備日)3月24日(日)

時間：10:00～13:00
定員：無し
参加者にはぜんざいのおもてなしあり
当日参加もOK!

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●野の花の写真展
平尾台自然の郷・野草勉強会のメンバーが昨年撮影した愛らしい野草の写真展。
展示数：80点
開催日：3月1日(金)～4月29日(月祝)
場所：1F展示室&1Fエレベータホール

今月の一枚



貫山 周防台 龍ヶ鼻
2月13日
福智山系の尺岳から平尾台遠望

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の生きもの

春の日差しに誘われて、越冬から目覚めたカエルや蝶、羽化したばかりの蝶などが日向ぼっこをしていました。



<p>環境省 絶滅危惧Ⅱ 福岡県 準絶滅危惧種</p> <p>成虫越冬 ヒオトシチョウ (タテハチョウ科)</p> <p>3月21日</p> <p>(前翅長) 32-42mm (時期) 5月下旬～7月 年一回発生 (食樹) エノキ、ハルニレなど 大かんの台山頂にて</p>	<p>3月21日</p> <p>ニホンアマガエル (アマガエル科)</p> <p>3月5日</p> <p>(体長) 3cm (♂)、4cm (♀) (時期) 春～秋 冬は土中で越冬 (食草) セリ科ヨロイグサ、ノダケ等 大行事山山頂にて</p>
--	--

平尾台の野草だより

平尾台の春を彩るスマレの花たちです。早いものは2月中旬頃より咲きます。3月から5月初旬にかけて、色々な種類のスマレが咲きます。

すみれ



2月15日 ナガバナタチツボスマレ

3月3日 アオイスミレ

3月21日 ニオイタチツボスマレ

3月21日 シハイスミレ

3月21日 コスマレ

ニョイスミレ



3月24日 スミレ

3月21日 アカネスミレ

3月5日

3月21日

☆ イベント報告 ☆

「焼け野原ハイキング」3月20日（祝水）

野焼き（2月24日）で焼け野原になった平尾台を散策しました。夏には草木が生い茂り、今しか歩けない箇所も歩いてみました。コース：センター～見晴台～茶ヶ床～水源地の穴～岩山～農道～キス岩～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。小雨模様の中、ボランティアガイドの説明を受けながら石灰岩の森を縫い奇岩をめくり、岩山を目指しました。昼食時は雨も上がり風も無く快適でした。また、ヒトリズカやセンボンヤリ、ノジスミレなどの春の野草もたくさん見つけました。参加者：一般16人、ボランティア8人、スタッフ1人



岩山山頂



岩山を目指す

「第13回平尾台クリーン大作戦」3月23日（土）

北九州国定公園特別保護地区・地域の一部を6コースに分けてゴミ拾いを実施しました。回収ゴミは軽トラック5台分、今年は野焼きで草原が良く焼けたので、眠っていた古いビン類の欠片がよく目立ちました。（参加者総勢224人：一般191人（企業84人、3団体39人、地域住民10人、一般個人18人、その他49人）、ボランティア29人、スタッフ4人）



開会式

回収したゴミの山

ボランティア研修 「等覚寺古道」

3月3日（日）

荻田町等覚寺地区にある白山多賀神社と奥の院のある青龍窟までの旧参道を歩きました。青龍窟から流れ出た弁入川下流の神後から山に入りました。弁入川の清流や参道の石畳など見所満載で昔日に思いを馳せました。（参加者：ボランティア20人、スタッフ1人）



弁入川（神後）

白山多賀神社

青龍窟

旧参道

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成25年4月19日（金）
時間：10:00～15:00
定員：10名（材料費：2,000円）

●早春の野草観察会

広谷周辺で早春の野草を観察します
開催日：平成25年4月20日（土）
時間：9:30～15:00
定員：30名（小学生以上）

●奇岩巡りハイキング

不思議な形をした岩を探すハイキング
開催日：平成25年4月29日（祝月）
時間：9:30～15:00
定員：30名

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成25年4月6日（土）
時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成25年4月13日（土）
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●野の花の写真展

平尾台自然の郷・野草勉強会のメンバーが昨年撮影した愛らしい野草の写真展。
展示数：80点
開催日：3月1日（金）～4月29日（月祝）
場所：1F展示室&1Fエレベータホール

今月の一枚



ベニヤマダケ
ヌメリガサ科のキノコ

3月14日 平尾台では春3月頃に草原で見かけます。

石のひっじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

4月にセンター周辺で見かけた野鳥たちです。冬鳥のミヤマホオジロは3月末で姿を見かけなくなりましたが、アオジ(冬鳥)は4月末まで見かけました。



平尾台の野草だより すみれ

先月号の続きのスミレ達です。



今月の一枚



☆ イベント報告 ☆

「早春の野草観察会」4月20日(土)

曇空で雨が降りそうだった為、午前中のみイベントに変更して、車で茶ヶ床まで移動。コース:茶ヶ床～中峠～広谷～滝不動～中峠～茶ヶ床。出発してまもなく中峠付近で小雨が降りだしました。アカネスミレやヒメスミレ、アリアケスミレ、フモトスミレなどのスミレ類10種類をメインに、ミツバツチグリ、キジムシロなどの野草を3班に分かれて観察しました。

参加者からは「雨もまた良し。」と好意的な意見をいただきほっとしました。(参加者:一般22人、ボランティア7人、スタッフ1人)



「生物多様性維持ボランティア」4月13日(土)

当日は、参加者が多かった為、メインの竹林伐採の他に野焼きで延焼した広谷からNTTにかけてゴミが目立っていた場所のゴミ拾いを実施していただきました。ゴミは古い物が多く、軽トラック2台分を回収しました。竹切り:10人(岩山中腹)、ゴミ拾い16人(広谷～NTT)。



ボランティア研修「平尾台の昔」4月7日(日)

地元農家の竹原義記さんを講師に迎え、昭和23年の入植当時から平尾台の村づくりの約20年間に渡ってのお話をいただきました(開墾・農道整備・生活道路・住宅・水源確保・酪農・農産物・野生生物など)。何も無いところからの苦勞であったが、思い返せば楽しかったという。(参加者:講師1人、ボランティア12人、スタッフ2人)



☆ イベント情報 ☆

●ドキドキ☆鍾乳洞探検～高嶺窟

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日:平成25年5月12日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名(小学4年以上)
参加費:高校生以上1500円、小中500円

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年5月17日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●春の野草観察会

シランやタカサゴソウなどの野草を観察。
開催日:平成25年5月22日(水)
時間:10:00～15:00
定員:30名(小学生以上)

●野鳥観察会

カッコウなどの初夏の野鳥を観察します。
開催日:平成25年5月26日(日)
時間:8:30～12:00
定員:30名

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成25年5月11日(土)
時間:9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成25年5月18日(土)
時間:9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●野草写真展

平尾台を愛する中島洋一氏の野草写真展。
展示数:30点
開催日:5月1日(水)～5月31日(金)
場所:1F展示室

●風景写真展

フォトクラブ「華蓮」による風景写真展。
展示数:22点
開催日:5月1日(水)～5月31日(金)
場所:1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

5月にセンター周辺で見かけた野鳥たちです。ツバメたちがとても賑やかです。カッコウは5月12日、ホトトギスが5月14日に鳴き始めました。



ツバメ

センター1F出入り口付近の壁に営巣したツバメの雛です。5月12日頃に孵化しました。親は盛んに餌を運んでいます。白黒の糞を床に落とすので、ダンボール箱で受け止めています。

モズ

コシアカツバメ

ホオアカ

キジ

ボランティア研修「地学ハイキング」4月28日(日)

カルスト学の第一人者浦田健作博士を講師として招き、平尾台の生い立ちに関わる地学の講義と巡検を実施しました。海底にある火山島の上に出来た石灰岩が崩落した岩と深海にプランクトンの殻(主成分:二酸化珪素)が堆積して出来たチャートとの混在岩などのお話を聞きました。平尾台の壮大な歴史を感じながらの楽しい研修でした。(参加者:講師1人、ボランティア19人、スタッフ1人)



石灰岩とチャートの混在岩

混在岩の説明

今月の一枚

平べったい奇妙な形の虫がセンターにいました。



(体長)13-19mm
(時期)5-8月
(食べ物)クヌギ、コナラなどの木の汁
5月4日
ミミズク幼虫

☆ イベント報告 ☆

「奇岩巡りハイキング」4月29日(祝月)

平尾台を岩で出来た動物園や水族館に見立て、奇岩をゆつくりとめぐりました。コース:センター～山神社～深窪～鞍外し～キス岩～茶ヶ床(昼食)～エノハの淵～堂金山～見晴台～センター。ゾウや犬、イルカ、コブダイ、恐竜の赤ちゃん、おにぎり、卵など様々なものを探し出していました。またキス岩など自然の郷とタイアップしているパワースポットめぐりも組み込みました。(参加者:一般54人、ボランティア13人、スタッフ1人)



恐竜の赤ちゃん

サメ?

「鍾乳洞探検(青龍窟)」5月12日(日)

センターから目白洞までは車乗せで移動し、目白洞から青龍窟までは景色を楽しみながら歩きました。洞内コース:東洞口～旧観光洞～九大第一ホール～九大記念ホール～岡田さん家～東洞口。目白洞からは、4班に分かれて班単位で行動しました。洞窟内ではライトを消して暗闇体験をしました。ボランティアガイドの皆さんには、洞窟の出来方や洞内環境などについて解説をして頂きました。(参加者:一般45人、ボランティア9人、スタッフ1人)



岡田さん家

屈みながら水流を進む キクガシラコウモリ

「春の野草観察会」5月22日(水)

コース:センター～助佐穴～見晴台～不動山～堂金山～エノハの淵～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。今年は季節が進むのが早く、いつもは咲き始めのタツナミソウやヤマハタザオなどの花期は終わり頃でしたが、本命のシランはちょうど満開でした。ただ、シラン群生地はかなり踏まれており、参加者にはマナーを徹底するように入念に呼び掛けました。(参加者:一般18人、ボランティア9人、スタッフ1人)



☆ イベント情報 ☆

●初夏の虫観察会

ガズミの花に集まる虫などを観察します。
開催日:平成25年6月2日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名(小学生以上)

●広谷湿原野草観察会

広谷湿原に咲くトキソウなどの野草を観察。
開催日:平成25年6月9日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名(小学生以上)

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年6月21日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●スーパームーン観月会

今年最も地球に接近する満月を鑑賞します。
開催日:平成25年6月23日(日)
時間:18:30～21:00
集合:平尾台自然の郷(駐車料金300円必要)
本イベントのみ事前申込不要

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成25年6月8日(土)
時間:9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成25年6月15日(土)
時間:9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展

福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展
出展者:福岡きのこ友の会
展示数:約80点
開催日:6月1日(土)～9月29日(日)
場所:センター1F展示室



シラン

フナバラソウ

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日 (祝日の場合は翌日 7/23～8/31は毎日開館)

平尾台の生きもの

5月末から6月上旬にかけて、平尾台で見かけた可愛い昆虫達です。形や色彩が様々で楽しいです。



5月29日

クロウリハムシ (ハムシ科)

イチモンジハムシ (ハムシ科)

(時期) 6-10月 (成虫越冬)
(体長) 9mm
(食草) クワ科イヌビワなど



5月30日

(時期) 5-9月 (成虫越冬)
(体長) 6-7mm
(食草) ウリ類など



クズノチビタマムシ (チビタマムシ科)

(時期) 4-10月 (体長) 3-4mm
(食草) クズ クズの葉の表面に糞のような小さな玉虫がいました。



シモフリコメツキ (コメツキムシ科)

5月30日

(時期) 4-8月 (体長) 18mm
(食べ物) 昆虫の幼虫 (土中や朽ち木の中?)で捕食)



ヨツボシテントウ (テントウムシ科)

5月30日

(時期) 5-8月 (体長) 2.9-3.7mm
(食べ物) アブラムシ クヌギの葉裏に見慣れないテントウムシがいました。



シロヘリツチカメムシ (ツチカメムシ科) 6月4日

幼虫

(時期) 夏? (体長) 5-8mm
(食草) カナビキソウの汁 色鮮やかな幼虫が約10頭、カナビキソウに。



ダイミョウセセリ (セセリチョウ科) 成虫

5月30日

(時期) 6-10月
(前翅長) 19-27mm
(食草) ヤマノイモ科ヤマノイモ、オニドコロなど

オニドコロの葉を食べている幼虫を見つけました。図鑑では頭部が黒いのですがこの幼虫は色違いのようです。



幼虫

今月の一枚



6月2日

シュレーゲルアオガエル (アオガエル科)

☆ イベント報告 ☆

「初夏の野鳥観察会」5月26日(日)

コース:センター～見晴台～茶ヶ床～深窪～山神社～センター。観察した野鳥は23種(キジ、キジバト、カッコウ、ホトギス、ヒバリ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、セッカ、キビタキ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、ホオアカ、カワラヒワなど)。今回はホオアカやホオジロをフィールドスコープでじっくり観察できました。
(参加者:一般16人、ボランティア3人、スタッフ1人)



ツバメの巣を観察



ホオジロ



「散策コース整備ボランティア」 広谷湿原の整備

2月24日の野焼きで広谷湿原も延焼した為、立入り規制看板や規制ロープが焼けてしまいました。苅田町教育委員会やセンターのボランティアの皆さんの協力を受けて、これまで3回に分けて対策を実施しました。

3月9日(土) 湿原保護の為に張っていた立入り規制ロープが焼けてしまったので復旧作業を実施しました。又広谷周辺のゴミも回収。
(参加者:苅田町教育委員会2人、ボランティア14人、スタッフ1人)



5月11日(土) 6箇所ほどあった広谷湿原立入り規制看板の内、使えそうな3枚を竹の枠組みを製作して、設置し直しました。
(参加者:ボランティア9人、スタッフ1人)



6月8日(土) 立入り規制ロープの一部を竹で製作した防止柵に置き換え、余った杭とロープを使い最近侵入している箇所まで延長して張り直しました。(参加者:ボランティア8人、西登会4人、スタッフ1人)



侵入規制ロープは湿原周囲全てに張り巡らせてはいませんが、ロープがなくても、湿原保護の為、絶対に湿原内には立ち入らないでね!!

☆ イベント情報 ☆

●きのご観察会

梅雨期に発生するきのごを観察します。
開催日:平成25年7月14日(日)
時間:9:30～14:00
定員:30名(小学生以上)
協力:福岡きのご友の会

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年7月19日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●初級登山教室(講師:佐々木公裕氏)

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日:平成25年7月20日(土)
時間:9:30～15:00
定員:30名

●夏の虫観察会

夏の平尾台で見られる虫を観察します。
開催日:平成25年7月28日(日)
時間:9:30～12:00
定員:30名(小学生以上)

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成25年7月6日(土)
時間:9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成25年7月13日(土)
時間:9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●きのご写真展

福岡県内外で撮影した野生きのご写真展
出展者:福岡きのご友の会
展示数:約80点
開催日:6月1日(土)～9月29日(日)
場所:センター1F展示室

●「写団:自然配達」写真展

自然を愛する4名の写真家による写真展
出展者:「写団:自然配達」
展示数:約30点
開催日:7月2日(火)～8月31日(土)
場所:センター1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日 (祝日の場合は翌日 7/23～8/31は毎日開館)

平尾台の生きもの

6月下旬から7月中旬にかけて、平尾台で見かけた可愛い昆虫達です。形や色彩が様々で楽しいです。



ウスベリトコガネキリ
(カミキリムシ科)

6月28日

(時期) 6-8月 (体長) 10-20mm
(食樹) コナラ、ブナなど広葉樹の枯木



オオブタモンウ
バタマコメツ

6月28日

(コメツキムシ科)

(時期) 4-9月 (体長) 26-32mm
(食べ物) 朽木や枯木の中の昆虫の幼虫



ジンガサハムシ
(ハムシ科)

7月7日

(時期) 4-9月 (体長) 7-9mm
(食草) ヒルガオ



ミズイロオナガシジミ
(シジミチョウ科)

7月2日

(時期) 4-8月 (前翅長) 11-18mm
(食樹) ブナ科コナラ、クヌギなど



ゴイシジミ
(シジミチョウ科)

7月2日

(時期) 5-10月 (前翅長) 10-17mm
(食べ物) 竹やススキにつくアブラムシ



アオスジアゲハ
(アゲハチョウ科)

7月12日

(時期) 5-10月 (前翅長) 32-45mm
(食樹) クスノキ科タブノキ、クスノキ、ヤブニッケイなど (打ち水をするとうって来た。)



(セセリチョウ科)

オオチャバネセセリ

マダラセセリ

7月2日

(時期) 6-9月 (前翅長) 13-17mm
(食草) エノコログサ、ネザサ
(時期) 6-10月 (前翅長) 16-21mm
(食草) チガヤ、ススキ、ネザサ



ノコギリカミキリ
(カミキリムシ科)

7月14日

(時期) 5-8月 (体長) 23-48mm
(食樹) 各種広葉樹や針葉樹の朽木

今月の一枚

ギンバイソウ
(ユキノシタ科)



7月13日

☆ イベント報告 ☆

「きのこ観察会」7月14日(日)

梅雨期の恒例イベント。「福岡きのこ友の会」より講師を招き、午前中に山神社一帯のきのこ探しを行いました。昼食後、きのこの同定ときのこ写真展の見学を行いました。お目当てのキヌガサタケなど、約58種(不明種13種含む)のきのこを観察出来ました。(参加者:一般26人、講師2人、ボランティア2人、スタッフ1人)



コトシグタケ、キヌガサタケ

きのこ探し

きのこ写真見学

きのこの同定と解説

「生物多様性維持ボランティア」7月13日(土)

平尾台にはびこる帰化植物(オオブタクサやオオキンケイギクなど)の駆除や竹林を伐採し、平尾台本来の生態系を守る活動に汗を流しました。夏場は暑さの中での作業なので、熱中症に注意しながら午前中のみ活動としました。(参加者:ボランティア9人、西登会4人、スタッフ1人)



竹林伐採

ドリーネ内の竹林伐採

オオブタクサの駆除

オオキンケイギクの駆除

☆ イベント情報 ☆

●夏の野草観察会

ノヒメユリなどの夏の野草を観察します
開催日:平成25年8月7日(水)
時間:9:30~12:00
定員:30名(小学生以上)

●ベルセウス座流星群観望会

ベルセウス座流星群や惑星の観望をします。
開催日:平成25年8月12日(月)
時間:19:00~22:00
集合:平尾台自然の郷(駐車料金300円必要)
本イベントのみ事前申込不要

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年8月16日(金)
時間:10:00~15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●ドキドキ☆鍾乳洞探検~不動洞

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日:平成25年8月25日(日)
時間:9:30~15:00
定員:30名(小学4年以上)
参加費:高校生以上1500円、小中500円

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成25年8月17日(土)
時間:9:00~15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※メ切は開催日の10日前まで必着。

●きのこ写真展

福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展
出展者:福岡きのこ友の会
展示数:約80点
開催日:6月1日(土)~9月29日(日)
場所:センター1F展示室

●「写団:自然配達」写真展

自然を愛する4名の写真家による写真展
出展者:「写団:自然配達」
展示数:約30点
開催日:7月2日(火)~8月31日(土)
場所:センター1Fエレベータホール

石のひつじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

平尾台は、水辺は少ないですが、トンボもいます。



ウラギンシジミ (シジミチョウ科)

8月21日

獣糞(アナグマ?)に集まっていた蝶です。ネットで調べてみるとアルコールやアンモニアなどを取り込んでいるようです。



ルリシジミ (シジミチョウ科)



コチャバネセセリ (セセリチョウ科)

ダイミョウセセリ (セセリチョウ科)

トンボの仲間



8月21日
オニヤンマ (オニヤンマ科)



シオカラトンボ♀ (トンボ科)

8月21日



ショウジョウトンボ (トンボ科)

8月14日

☆ イベント報告 ☆

「初級登山教室」7月20日(土)

講師に、環境省自然公園指導員・環境カウンセラーでもある佐々木公裕氏を迎え、登山の心得や自然に対するマナーについて学びました。(参加者:一般15人、講師1人、ボランティア1人、西登会6人、スタッフ1人)



「夏の野草観察会」8月8日(水)

今年は梅雨明けが早くお目当てのヒメユリの開花も早く、ちょうど見頃を迎えていました。キキョウも多く咲いており、可愛いヒナノキンチャクやマキエハギなどを見ながら、暑い中でも楽しい時間を過ごせました。その他、ミシマサイコ、アキカラマツ、クルマバナなど約50種を観察。



ノヒメユリ (ユリ科)

参加者:一般10人、ボランティア9人、スタッフ1人



ヒナノキンチャク (ヒメハギ科)



キキョウ (キキョウ科)

☆ イベント情報 ☆

●初秋の野草観察会

イヌハギやキセウタなどの野草を観察します
開催日:平成25年9月15日(日)
時間:9:30~12:00
定員:30名(小学生以上)

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年9月20日(金)
時間:10:00~15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●ドキドキ☆鍾乳洞探検～高麗窟

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日:平成25年9月29日(日)
時間:9:30~15:00
定員:30名(小学4年以上)
参加費:高校生以上1500円、小中500円

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成25年9月7日(土)
時間:9:00~15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日:平成25年9月21日(土)
時間:9:00~15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

「ペルセウス座流星群観賞会」8月12日(月)

真夏の恒例イベント。平尾台自然の郷との共同開催。今回は予約無し
の当日参加のみにしたため大勢の参加をいただきました。三日月におと
め座の一等星スピカが隠れるスピカ食や金星・土星などの惑星を天体望
遠鏡で見ながら、ペルセウス座流星群を観賞しました。22時の解散時刻
までに、多い方で18個、平均で7個ほどの流星を見る事ができました。
(参加者:一般1888人、ボランティア7人、スタッフ4人、)



●きのこ写真展

福岡県内外で撮影した野生きのこ写真展
出展者:福岡きのこ友の会
展示数:約80点
開催日:6月1日(土)~9月29日(日)
場所:センター1F展示室

●洞窟写真展

カルスト学者の浦田健作博士や観察センター
ボランティアの皆さんの洞窟写真を展示
(沖永良部島や平尾台の鍾乳洞など)
展示数:約50点
開催日:9月1日(日)~10月31日(木)
場所:センター1Fエレベータホール

平尾台の野草だより

広谷湿原の野草 今年、サギソウの開花が遅く株も少ないようです。
(8月14日)



ホザキノミミカキグサ (タヌキモ科)



ヒメオトギリ (オトギリソウ科)



ヒメシロネ (シソ科)



ムカゴニンジン (セリ科)

今月の一枚



コゲラ (キツツキ科)
8月15日

サギソウ (ラン科)

石のひつじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

9月に見つけた昆虫達です。アカハネナガウンカの頭部にある白い部分は複眼で、黒目に見えるのは目玉ではなく、「偽瞳孔」というそうです。



☆ イベント報告 ☆

「初秋の野草観察会」9月16日(日)

ボランティアの永島さんにスズメバチの生態や対処法についての説明をしていただき、二班に分かれて野草を観察しました。コース：センター～夢咲村～牡鹿洞～大久保(北側)～大岩穴～風神山～不動坂～農道～牡鹿洞～センター。ヒキオコシ、キセワタ、ノダケ、ヤナギアザミ、ヒナノキンチャク、ヒメシオン、ツルマメなど約90種の野草が観察できました。花が多いので、参加者は大変喜んでいました。

(参加者：一般15人、ボランティア7人、スタッフ1人)



平尾台の風景自慢



☆ イベント情報 ☆

●ススキ観岩山登り

ススキを目指して四方台へ登ります。開催日：平成25年10月13日(日) 時間：9:30～15:00 定員：30名

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日：平成25年10月18日(金) 時間：10:00～15:00 定員：10名(材料費：2,000円)

●ドキドキ☆鍾乳洞探検～目白洞

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング 開催日：平成25年10月27日(日) 時間：9:30～15:00 定員：30名(小学4年以上) 参加費：高校生以上1500円、小中500円

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。開催日：平成25年10月5日(土) 時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外來植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動 開催日：平成25年10月12日(土) 時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。※切は開催日の10日前まで必着。

●洞窟写真展

カルスト学者の浦田健作博士や観察センターボランティアの皆さんの洞窟写真を展示(沖永良部島や平尾台の鍾乳洞など) 展示数：約50点 開催日：9月1日(日)～10月31日(木) 場所：センター1Fエレベータホール

●アートフラワー作品展

「平尾台野の花の会」の山岸三代子先生と生徒さん達の心温まる作品展 展示数：約10点 開催日：10月1日(火)～11月30日(土) 場所：センター1F展示室

平尾台の野草だより

9月の野草

今月の一枚

イシミカワの花の蜜を吸いにきたクロヤマアリ。イシミカワの青い実とアリの姿がとてもいい。

石のひつじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

10月に見つけた昆虫たちです。カンタンのメスのお腹は大きく膨らんでいます。たくさんの卵が入っているようです。



平尾台の野草だより

10月の野草

日当りのよい乾燥気味の湿地にススキと共に咲いていたサラシナショウマ。日陰を好む植物だと思っていたので、少しびっくりしました。



フユノハナワラビ (ハナワラビ科)

サラシナショウマ (キンポウゲ科)

シロバナサクラタデ (タデ科)

今月の一枚

1本の花柄から2つの花を咲かせているものを初めて見ました。

写真提供: ボランティア釘宮さん
10月17日



ナンバンギセル (ハマウツボ科)

☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検 (青龍窟)」9月29日 (日)

センターから茶ヶ床までは車で移動、茶ヶ床からは班単位で青龍窟までは徒歩で移動しました。洞内は4班で行動しました。半数以上が親子連れでの参加でした。コース: 東洞口～旧観光洞～小川入口～滴下水～九大記念ホール。九大記念ホールでは暗闇体験を実施しました。非日常の探検気分を味わえるので、皆さん喜んでいましたが、日頃運動不足の方は若干きつかったようでした。帰りには滝不動ドリーネに寄り、広谷湿原では野草を楽しみました。特にケガなどもなく、天気も何とかもつてくれました。(参加者: 一般37人、ボランティア8人、スタッフ1人)



「ススキ観賞登山」10月13日 (日)

今年はススキの状態がとてよく、絶好のススキ観賞日和となりました。コース: センター～山神社～深窪～鞍外し～小穴分岐～四方台稜線～四方台～手嶋基地側斜面～広谷～中峠～茶ヶ床。ナンバンギセル、アキノキリンソウ、ヒメヒゴタイ、ムラサキセンブリ、ウメバチソウ、リンドウなど秋の野草も観察できました。空気が澄んでおり国東半島から由布岳やくじゅう山群など遠くの景色も見え、満足度も上がりました。(参加者: 一般22人、ボランティア10人、スタッフ1人)



★ カルスト文化祭作品大募集 ★

募集期間: 11月1日 (金)～11月24日 (日)

募集内容: 平尾台をテーマとしたオリジナル作品 (絵画・写真・俳句・工作など)

展示期間: 12月1日 (日)～2月28日 (金)

展示場所: センター1F展示室&エレベータホール

○作品はセンターまでお持ち下さい。展示終了後、作品は返却します。また、キャプションは各自で作成して下さい。簡易なものはセンターで作成いたします。

☆ イベント情報 ☆

● 晩秋の野草観察会

リンドウやウメバチソウなどを観察します
開催日: 平成25年11月6日 (水)
時間: 10:00～15:00
定員: 30名

● 初級登山教室 (講師: 佐々木公裕氏)

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日: 平成25年11月10日 (日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成25年11月15日 (金)
時間: 10:00～15:00
定員: 10名 (材料費: 2,000円)

● 親子で楽しむ紙作り

竹や紙で作る凧作り教室
開催日: 平成25年11月24日 (日)
時間: 13:00～15:30
定員: 20名

参加費: 500円/1枚

● 撤収コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの撤収道や登山道の点検・整備を行います。
開催日: 平成25年11月2日 (土)
時間: 9:00～15:00

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成25年11月9日 (土)
時間: 9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

● アートフラワー作品展

「平尾台野の花の会」の山岸三代子先生と生徒さん達の心温まる作品展

展示数: 約10点

開催日: 10月1日 (火)～11月30日 (土)

場所: センター1F展示室



石のひっこじ だより

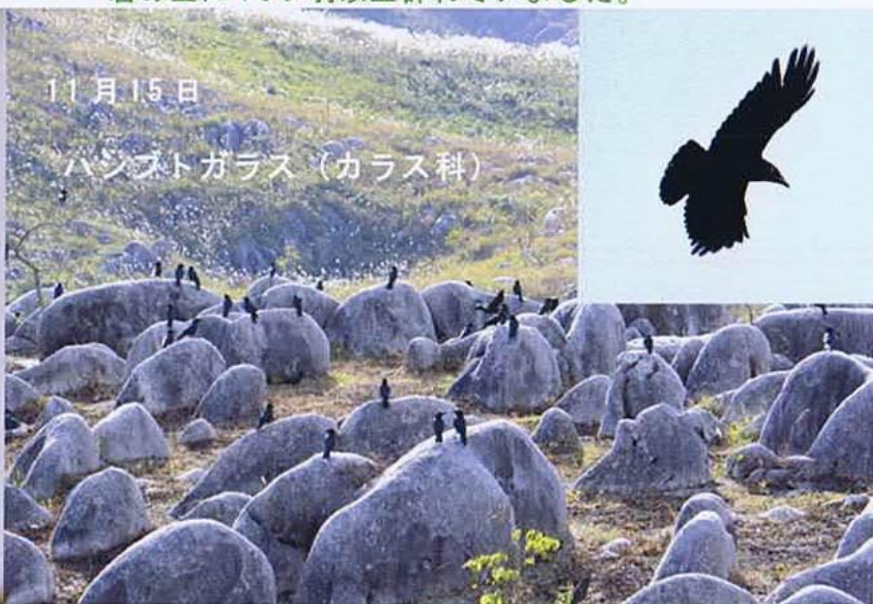
平尾台の生きもの

11月に見つけた鳥さんです。エナガがセンターに群
で来館。ハシブトガラスは堂金山頂付近の電線や石灰
岩の上に100羽以上群れていました。



11月10日

エナガ(エナガ科)



11月15日

ハシブトガラス(カラス科)

平尾台の野草だより | 11月の野草



ミゾソバ(タデ科)

11月8日



ツルウメモドキ
(ニシキギ科)

実

11月6日



ツルリンドウ(リンドウ科)

実

11月6日

今月の一枚

塔ヶ峯の岩壁にコマユミやイワシデ
の紅葉が映えてきました



11月19日



11月15日

実

ヤマナシ(バラ科)

☆ イベント報告 ☆

「晩秋の野草観察会」11月6日(水)

晴天に恵まれ、リンドウ、ヤマラッキョウ、センブリ、ムラサキセンブリ、ハ
バヤマボクチ、ウメバチソウなどの晩秋の野草を
堪能しました。コースは、山神社～深窪～茶ヶ
床～中峠～岩山(昼食)～水源地の穴～茶ヶ
床。3班に分かれて、ボランティアガイドによる楽
しい案内で、参加者の皆さんも笑顔いっぱいの
観察会になりました。(参加者:一般30人、ボ
ランティア10人、スタッフ1人)



リンドウ



ヤマラ
ッキョウ



ウメバチ
ソウ

☆ イベント情報 ☆

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成25年12月13日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

●松ぼっくりツリー作り

松ぼっくりでクリスマスツリーを作ります。
開催日:平成25年12月15日(日)
時間:13:00～15:30
定員:30名
参加費:500円(材料費)

●ミニ門松作り

竹や松、梅などでミニ門松を作ります。
開催日:平成25年12月22日(日)
時間:13:00～15:30
定員:30名
参加費:500円(材料費)

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散
策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成25年12月7日(土)
時間:9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性
を維持するための活動
開催日:平成25年12月21日(土)
時間:9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、
年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、
氏名、年齢、電話番号を明記してくだ
さい。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●「カルスト文化祭」作品展示

平尾台をテーマにした絵画・写真・俳句など
一般募集した作品の展示
展示数:応募された点数
開催日:12月1日(日)～2月28日(金)
場所:1F展示室&エレベータホール

ボランティア
の皆さん
は、やっぱ
り素敵だ
ね!



この度、長年に渡り平尾台を支えていただいているボランティアの
皆さんに対して、北九州市観光協会より、第19回北九州市ホ
スピタリティ賞をいただきました。散策・野草・鍾乳洞探検等の
ガイドや散策コース整備(案内板の設置・散策道の草刈)、生物
多様性維持、クリーン大作戦などのボランティア活動をとおして、
平尾台の来訪者への心こもったおもてなしが評価されました。こ
れからも平尾台ボランティアの皆さんと共におもてなしの心を大事
にしていきたいと思ひます。

表彰状

常日頃から来訪されたお客様に心温まる
親切なおもてなしに心掛けるとともに
ホスピタリティ向上を目指した取り組みを
実施されその功績は誠に顕著であります
よって北九州市観光協会ホスピタリティ賞
表彰規程に基づき表彰します
平成二十五年十一月一日
公益社団法人北九州市観光協会
会長 野畑昭彦

